

## SOUPHOLIC スープホリック

### 地産地消や、健康のために スープの魅力を広めたい

昨年度「あきたビジネスプランコンテスト」  
に出場し、入賞した須田敏之さん。  
入賞後の姿を追い、その後開いた店を訪ねた。

#### こだわりのスープを販売

秋田市民市場近くに2014年12月にオープンしたスープ専門店、スープホリック。「体に優しく、栄養たっぷりのスープをたくさんの方に召し上がってほしい」と始めたこの店は、食材へのこだわりに溢れる。スープに使う食材は、できる限り無農薬か減農薬。意識して秋田県産を取り入れている。

メニューは、あさりの旨味濃厚な「ニューイングランドクラムチャウダー」や、チーズの風味香ばしい「焦がしチーズのオニオングラタンスープ」、魚介が深い味わいの「伊勢海老と帆立の濃厚ビスク」など常時7種類以上のスープをはじめ、ドイツなど本場から取り寄せた選りすぐりのパン、有機野菜のサラダ、ベーグルサンドウィッチ、日本では数店しか取扱いのない「モジョコーヒー」など。店内飲食のほかテイクアウトもできるとあって客足は順調だ。

#### “ビジコン”で優秀賞・観客賞をダブルで受賞

店主の須田敏之さんは、以前から「飲食店を開きたい」との思いがあり、10年がかりで構想を練ってイメージを膨らませていた。夢を叶えるため、具体的に動き出したのは2014年夏。創業に関する情報収集を行っていたとき、ウェブで『あきたビジネスプランコンテスト2014』の存在を知り応募。「秋田のスープ」と題し、県産野菜



を使った“スープビジネス”を企画・発表。結果、優秀賞・観客賞のダブル受賞となった。コンテストの最終審査会は12月で、開業準備とコンテストの準備がちょうど重なった。「コンテストへの応募に当たり、事業計画書など必要書類を作成したことで、漠然と温めていたビジネスのイメージが具体化し、コンセプトを再確認することができた。応募して本当によかった」と須田さんは振り返る。

#### 多くの人にスープの魅力

店のオープンから丸1年。「もう少し余裕があるかと思っていたが、予想以上に忙しい毎日」と、うれしい悲鳴だ。午前7時半オープンのため、朝食を求めるお客様に始まり、昼はランチ客、夜は仕事帰りの人など、老若男女問わず幅広いお客様が訪れる。また、気軽に入れる雰囲気から“おひとり様”も多い。中には「ビジコンの会場で見」と店に足を運んでくれたお客様もいた。

「スープは、小さいお子さんから年配の方まで、あらゆるジェネレーションの方におすすめできる健康食。その魅力をもっと広めることで、たくさんの人が健康になってくれたらうれしい」と抱負を語る。B



秋田では当店だけが取扱う「モジョコーヒー」



本場ドイツやベルギーなど、海外から取り寄せた珍しいパンが揃う。



パンやスープ、サラダなどが味わえるセットメニューも充実している。

#### スープホリック SOUPHOLIC

秋田県秋田市中通6-9-10-C

TEL.018-834-7700

営業時間/7:30~19:30(日曜9:00~18:00)

定休日/水曜

<http://www.soupholic.com>